



かごしま市

# 中小企業の ひろば

巻頭特集

## 「若者」が働きやすく 活躍できる職場って？

若手社員の活躍が光る市内企業の  
人材育成の考え方や職場づくりの取組、  
若手社員の仕事への思いなどを取材しました。

2019年3月/No.156



### 目次

- P4:**中小企業UIターン人材確保支援金 プロフェッショナル人材戦略拠点 かごしま市しごと情報ナビ **P5:**4月から「休み方改革」スタート ワーク・ライフ・バランス推進のための無料アドバイザー派遣 **P6:**雇用関係助成金にかかるご案内 **P7:**鹿児島市中小企業融資制度 「メイドインかごしま」支援事業 **P8:**設備投資に対する税の優遇措置 輸出チャレンジ支援事業 **P9:**新産業創出研究会会員募集 事業承継のご相談は鹿児島県事業承継支援事務局まで！ **P10:**労働保険の手続きはお済みですか？ 「個別労働関係紛争処理制度」に係るあっせん **P11:**COOLCHOICE賛同企業募集！ 環境管理事業所の募集について **P12:**2019鹿児島市新就職者激励大会～未来は君が拓く～ よかセンター鹿児島入会のおすすめ

# 「若者」が働きやすく活躍できる職場って？

「若者」を採用することで企業には「組織の存続」「人員構成の最適化」「将来の幹部候補の獲得」「企業文化の継承」などのメリットがあります。また、特定の企業の風土に染まっていないことから、企業の経営理念や方針が新入社員に浸透しやすいという一面もあります。そして、既存社員が新入社員を指導することで相互のスキルアップにつながり、社内の雰囲気を活活化させる効果もあります。

しかし、採用募集を始めても「若者」が集まらない、採用できても短期間で退職してしまったという中小企業も少なくありません。

「若者」を採用し、企業の未来を担う人材として育成し、長い期間活躍してもらうためには、「若者」がどのような企業で働きたいと考えているかを知ることが必要です。

## 阪東機工株式会社（鹿児島市 機械工具の総合商社）

### 自らの行動力・人間力を向上させ、生きがい・働きがいを追求するという経営理念に基づく若手育成プログラム

#### 1 新人教育プログラム 基本編

基幹ソフトの操作方法等をオリジナルテキストを使って全8回(2-3か月)で行う。

#### 2 OJT教育

メンター制度を導入。メンターは新入社員の性格や能力を考慮し配置。交換日記のようなノートを用い、日常業務の振り返りを行い、新人の喜びや不安を察知できる環境を生み出している。

#### 3 新人教育プログラム 応用編

実務を開始してからの研修。より実践に即した内容(効率的な仕事の仕方、失敗事例からどんな対策を講じるか、など)。

### Q 会社のどんなところが好きですか？

廣本 珠夕さん(入社3年目：営業)

中小企業ならではの風通しの良さと、社員への教育制度・人事制度に惹かれ入社を決めました。ベテランから中堅、そして若手と様々な年齢層が在籍していますが、会社全体として若手を育成したいという想い・制度があり、見守られているという安心感があります。お客様の要望を引き出した上で提案した内容に納得いただけた時は、とてもやりがいを感じます。会社に貢献するためにも長くこの会社で頑張りたいです。



### Q 若手に対してどんな想いがありますか？

川原 拓士さん(入社11年目：営業 係長)

「お客様や若手と一緒に自分も成長したい」という想いがあります。特に若手に質問された時や営業同行をした時など、自分と異なる視点や考え方に驚かされることもあります。また若手を育成することは長い目で見て、自分の負担が減ることやお客さまへのより良い提案にも繋がると感じています。若手社員と一括りにするのではなく、それぞれに合ったコミュニケーションを取りながら若手と一緒に成長したいです。





## 大学生が 企業選びの際に 注目するポイント

	順位	ベスト3まで選択				
		全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
		2,182	450	550	570	612
社員の人間関係が良い	1	41.1%	36.9%	32.4%	50.7%	45.8%
企業経営が安定している	2	35.0%	35.8%	38.2%	33.7%	29.4%
福利厚生制度が充実している	3	30.8%	26.9%	24.2%	38.2%	36.1%
自分が成長できる環境がある	4	29.3%	30.7%	29.3%	28.2%	28.9%
企業の成長性が見込める	5	21.4%	26.4%	24.2%	15.3%	18.3%
給与や賞与が高い	6	20.9%	27.8%	24.5%	12.3%	17.3%
希望する勤務地で働ける	7	19.9%	14.9%	17.1%	24.0%	27.5%
経営理念・企業理念に共感できる	8	19.6%	22.7%	15.6%	19.1%	21.1%
社会貢献度が高い	9	15.5%	17.3%	16.5%	14.4%	11.4%
業界上位である	10	12.2%	14.4%	17.5%	7.7%	6.9%

2018年卒マイナビ学生就職モニター調査 3月の活動状況

左記の調査で、学生が企業選びの際に注目するポイントとして最も回答が多かったのは、「社員の人間関係が良い」でした。また「自分が成長できる環境がある」も4番目に多い結果となっています。このことから、労働条件や仕事内容だけでなく、一緒に働く人との関係性や、自身の将来の姿が想像できるということも「若者」が働きやすいと感じる職場づくりに繋がると言えるのではないのでしょうか。

今回は、そんな職場づくりに取り組んでいる鹿児島市の企業2社を紹介します。

## 社会医療法人博愛会 相良病院 (鹿児島市 医療)

### 若手(新卒)を育成する上で心掛けていること

#### 1 自由に意見し、ディスカッションできる環境作りに入れている。

患者さんの治療方針を決定するカンファレンスでは、「患者さんの目線で話し合うこと」「他職種のスタッフが自由に発言できること」「納得できるまで話し合うこと」を意識し症例検討を行っている。

互いの専門性を活かしながら、患者さんにとって最善の医療が提供できるように取り組む組織風土が私たちの誇りである。

#### 2 「自分で考え行動し、提案できる人材」を育成している。

若手にも重要な仕事を任せることで責任感を醸成し、当事者意識を持って仕事に取り組む環境作りを行っている。

併せて上司はフォロー体制を整えることで、誰しもが力を発揮できる組織力を高めている。

### Q どんな気持ちで仕事に取り組んでいますか？

内國 悠一さん(入社2年目：医療事務)

大学で学んだ経営学を活かしたいと思い就職活動を行っていた時に、病院としてのブランド力を持ち成長し続けている相良病院に魅力を感じ入社しました。現在は外来の仕事を行いながら、日々仕事をより効率的に進められる工夫ができないかを考える習慣がついています。これは、先輩がまだ入社年数の少ない私を信頼し、自分で考えるチャンスをくれている



からだと思っています。先輩と同じレベルで仕事ができるようになるために真摯に仕事に向き合っていきたいです。



### Q 若手に対してどんな教え方・接し方をしていますか？

鶴喰 伸吾さん(入社4年目：医療事務)

自分が若手だった頃に当時の上司から「まず自分で行動する」という姿勢を学び、それが今の自分の土台になっています。若手ももっと現状を良くしたいと考えて自分に伝えてくれているので、しっかりと耳を傾けるようにしています。仕事の本質を理解して業務に取り組んでいるかを確認し、今までのやり方よりも改善することを意識づけることで、自ら動ける人材に育成できると思います。これからも後輩を信頼し、もっと伸びることを期待して、学びの場を増やしてあげたいなと思っています。

## 鹿児島市中小企業UIJターン人材確保支援金

### あなたの会社・事業所の人材確保を応援します!

市では、中小企業のUIJターンによる人材の確保を支援するため、県外で開催される合同企業説明会等に参加する中小企業者等に対して、参加負担金や旅費の一部を助成します。

対象者	雇用保険の適用事業所であり、納期の到来している市税を完納している、市内に主たる事業所を有する市内の中小企業者等(個人事業主や社会福祉法人、事業協同組合等を含む)
補助対象内容	参加負担金、旅費等の合同企業説明会参加に係る経費
補助率	1/2(同一の中小企業者等に対し、同一年度につき10万円を上限)
申請方法	申請は随時受付、所定の申請書に必要な書類を添付し下記お問い合わせ先まで提出。 ※申請書は、市ホームページからダウンロードいただけます。



#### お問い合わせ

市雇用推進課 ☎ 099-216-1325

鹿児島市 UIJターン人材確保支援金

検索

## プロフェッショナル人材戦略拠点

### 企業のチャレンジを担える人材とのマッチングをお手伝いします

拠点では、地元の金融機関と連携して、プロ人材の採用ニーズのある企業の掘り起こしを日々行っています。高い成長力を持つ企業や新たな経営戦略・プロジェクトなどに取り組もうとしている県内企業とプロ人材の皆さまとのマッチングをサポートします。

平成28年1月の拠点開設以来、690件を超える企業訪問や相談対応を行い、50件(人)のプロフェッショナル人材の採用成約が実現しました。会社の経営課題解決に向けて、専門知識や経験等を持ったプロフェッショナル人材の採用を検討している企業の皆さまのご相談をスタッフが電話や訪問によりお受けいたします。



#### お問い合わせ

公益財団法人かごしま産業支援センター  
鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点

☎ 099-219-9277

E-Mail : projinzai@kric.or.jp



### ~かごしま市しごと情報ナビのご案内~

しごと情報ナビ 検索

労働局やハローワーク、県や関係機関などを含めた市内の仕事に関する情報について、仕事探しやスキルアップ、人材確保など、求職者や事業者の目的別に案内しています。ぜひご利用ください。

## 4月から「休み方改革」スタート

4月1日から年5日の有給休暇の取得義務付けが始まります。  
対応の準備がまだの企業様は、お急ぎください!

**POINT!**

①	<b>2019年4月1日以降に付与される年次有給休暇が対象</b> 2019年4月1日以降の付与日から1年間で、5日以上の取得義務
②	<b>労働基準法に基づく付与日数が年間10日以上の方が対象</b> パート・アルバイトも対象です
③	<b>大企業、中小企業を問わず2019年4月1日から適用</b> 企業規模や業種による猶予措置はありません
④	<b>様々な手法で合計5日以上取得できればOK</b> 希望を踏まえ時季指定、計画的付与、自ら取得など合計5日以上確保

### 【制度改正に対応するために】

「いい仕事をするためにも休むのは当たり前」「休むのはお互い様」「家族の為にも休む」など、社長、上司、同僚そして働く方本人の意識改革から始めましょう!

お問い合わせ

鹿児島労働局監督課 ☎ 099-223-8277 またはお近くの労働基準監督署まで

## ワーク・ライフ・バランス推進のための無料アドバイザー派遣

無 料

### あなたの事業所の働きやすい環境づくりを応援します!

「働き方を見直し、若い人に魅力ある職場にしたい」「従業員が長く働き続けられる職場にしたい」など、ワーク・ライフ・バランスの推進に意欲のある事業所にアドバイザーを派遣しますので、お気軽にご利用ください!

対 象	・ 職場におけるワーク・ライフ・バランスを推進したい事業所 ・ 現在の取組を見直したい事業所 など(先着順)
アドバイザー	社会保険労務士など
内 容	【回数等】1事業所あたり3回まで。 1回あたり2時間程度。 【具体的な相談例】 ① ワーク・ライフ・バランスといっても、具体的に何から始めたら良いの? ② 就業規則の見直しや社内研修などを実施したい。 ③ すでに様々な取組をしているけど、実際に従業員がどのように感じているか知りたい。
申込方法	所定の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、下記お問い合わせ先までご提出ください。 ※申込用紙は、市ホームページからダウンロードいただけます。 ※1回目は31年4月以降の派遣となります。

お問い合わせ

市雇用推進課 ☎ 099-216-1325

鹿児島市 ワーク・ライフ・バランス

検 索

## 雇用関係助成金にかかるご案内

### 人材確保等支援助成金(設備改善等支援コース)

#### 【助成内容】

生産性向上に資する設備等への投資を通じて、生産性向上、雇用改善(賃金アップ)等を図る事業所に対して助成されます。

#### 【助成額】

雇用管理改善 計画期間	設備投資 費用	1年後 (計画達成助成)	2年後 (計画達成助成)	3年後 (目標達成時助成)	総額
<b>A</b> 1年	175万円以上 1,000万円未満	50万円	—	80万円 (上乘せ助成)	130万円
<b>B</b> 3年	240万円以上 5,000万円未満	50万円	50万円	80万円	180万円
	5,000万円以上 1億円未満	50万円	75万円	100万円	225万円
	1億円以上	100万円	150万円	200万円	450万円

生産性要件について 平成29年4月新設

#### 【創設の背景・趣旨】

労働力人口の減少が見込まれる中で経済成長を図っていくためには、労働生産性を高めていくことが不可欠です。具体的には、従業員の能力開発・意欲の向上、働き方や働きやすさの改革、業務の効率性や成果を高める設備の導入等により、生産性の向上が図れます。

このため、事業所における生産性向上の取組みを支援するため、生産性を向上させた事業所が労働関係助成金(雇用維持や障害者等の雇用環境など一部の助成金を除く)を利用する場合、その助成額又は助成率の割増等を行います。

#### 【生産性要件】

助成金の支給申請を行う直近の会計年度における「生産性」が、

その3年度  
前に比べて  
**6%以上**  
伸びていること

または

その3年度  
前に比べて  
**1%以上**  
(6%未満)  
伸びていること ※1

「生産性」計算式

生産性

=

付加価値 ※2

÷

雇用保険被保険者数

※1 この場合、金融機関から一定の「事業評価」を得ていること

「事業評価」とは、労働局が、助成金を申請する事業所の承諾を得た上で、事業の見立て(市場での成長性、競争優位性、事業特性及び経営資源・強み等)を与信取引等のある金融機関に照会させていただき、その回答を参考にして、割増支給の判断を行うものです。

※2 付加価値(企業の場合):営業利益+人件費(役員報酬等は含めない)+減価償却費+動産・不動産賃借料+租税公課

お問い合わせ

鹿児島労働局職業対策課 ☎ 099-219-5101

## 鹿児島市中小企業融資制度

### 事業資金の調達にお役立てください

市では、市内に住所と事業所を有し、6月以上継続して事業を営んでいる個人・法人の中小企業者に対して、事業資金の融資制度を設けています。(ただし、創業支援資金は事業実績のない方や事業実績が6月未満の方が対象。街なかりノベーション推進資金は事業実績を問いません。)また、融資を受ける際の信用保証料の一部または全部を市が補助します。

主な資金	融資限度額	保証料補助割合
産業振興資金 (事業振興や経営改善のための資金)	3,000万円	運転 1/2 (上限0.6%) 設備 2/3 (上限0.8%)
創業支援資金 (市内で新たに事業を開始する方、事業実績が6月未満の方、または市内での事業経験がなく、市外で新規に事業を開始してから5年未満で、かつ、全事業所を市内に移転しようとする方に対する資金)	2,000万円 (うち運転資金は1,400万円以内)	2/3 ※市主催のセミナー等の修了者、または女性、若者(30歳未満)、シニア(55歳以上)は3/4。なお、セミナー等の修了者が女性、若者、シニアの場合は4/5
特別小口資金 (小規模企業者に対する資金)	2,000万円	3/5
小規模企業支援資金 (小規模企業者に対する資金)	2,000万円 (ただし、既存の保証残高との合計の範囲内)	3/5
新事業展開支援資金 (①事業転換や多角化 ②事業拡大 ③新産業創出研究会参加者 ④新特産品コンクール入賞者 等に対する資金)	① 1,200万円 ②~④ 3,000万円	①② 2/3 ※市主催のセミナー等の修了者は3/4 ③ 3/4 ④ 4/5
環境配慮促進資金 (環境に配慮した設備の導入や活動等に対する資金)	3,000万円	4/5

お問い合わせ

※申込要件、取扱金融機関についてはお問い合わせください。

市産業支援課金融係 ☎ 099-216-1324 FAX 099-216-1303 Eメール san-kinyu@city.kagoshima.lg.jp

## 「メイドインかごしま」支援事業

### 経営力強化、新製品開発、販路拡大に取り組む中小企業を募集します

市内の中小企業(製造業)の皆さんの、経営力強化や新製品開発、販路拡大を促進し、本市の経済の活性化を図るため、以下の取り組みに対し、経費の一部を助成します。

	① 経営力強化事業	② 新製品等支援事業		③ 販路拡大支援事業
		a. 新製品等開発支援事業	b. 新商品販路開拓支援事業	
支援内容	企業や大学等との連携、知的財産権等の取得、人材育成並びに事業革新等支援	新製品、新技術の開発及び既存商品・技術の改良等の支援	商品化後3年以内の新商品の見本市等への出展や広告宣伝等に係る支援	商談会や物産展などへの出展、商談会などの開催支援
助成内容	要する経費の2分の1を補助(1件あたり20万円以内)	要する経費の2分の1を補助(1件あたり20万円以内)	要する経費の2分の1を補助(1件あたり30万円以内)	要する経費の2分の1を補助(1件あたり中小企業者は10万円以内、中小企業グループなどは50万円以内)
募集件数	3件程度	6件程度	6商品程度	個別中小企業者20件程度、中小企業グループ等2件程度

※応募条件

● 市税の滞納がない市内の中小企業者かそのグループ等 ● 申し込みについては募集件数に達するまで随時募集を行っています。

お問い合わせ

市産業支援課ものづくり係 ☎ 099-216-1323 FAX 099-216-1303 Eメール san-monoduku@city.kagoshima.lg.jp



## 設備投資に対する税の優遇措置

### 事業資金の調達にお役立てください

下記の地域において事業所や設備等を新增設し、一定の要件を満たす場合、税の優遇措置が適用されます。適用されるためには、着工前に県や市の認定、指定等を受ける必要があります。

☆要件など詳しくは、下記のお問い合わせ先にお早めにご相談ください。

地 域	対象業種等	主な税の優遇措置
半島振興対策実施地域【喜入地域、松元地域、郡山地域、桜島地域】	製造業、旅館業、農林水産物等販売業、情報サービス業等(コールセンター含む)	所得税、法人税の割増償却(税務申告前に要相談)、不動産取得税、事業税、固定資産税の不均一課税
過疎地域【旧桜島町】	製造業、旅館業、農林水産物等販売業	所得税、法人税の特別償却、不動産取得税、事業税、固定資産税の課税免除
地方活力向上地域【市街化区域、吉田・郡山・松元・喜入地域の一部】	本社機能(企業の調査・企画・管理等の部門、研究・研修所など)	法人税の特別償却・税額控除、不動産取得税、固定資産税の不均一課税
地域未来投資促進法に基づく促進区域【国立公園区域(桜島)の一部を除く本市全域】	電子関連、自動車関連、食品関連、健康・医療関連、航空機関連、情報通信関連、環境・エネルギー関連、観光関連	法人税の特別償却・税額控除、不動産取得税、固定資産税の課税免除
市内全域 (生産性向上特別措置法に基づく特例措置)	全業種	固定資産税の課税標準額をゼロに軽減

### お問い合わせ

地方活力向上地域：市産業創出課 ☎ 099-216-1314

その他の地域：市産業政策課 ☎ 099-216-1318 ※業種によって窓口が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

## 輸出チャレンジ支援事業のご案内

### 海外への販路拡大を支援します

市内中小企業者が、海外で行われる合同展示会などへ出展する経費の一部を助成しますので、ご活用ください。

**【対象経費】** 国、県、その他公的機関・団体(日本貿易振興機構等)、金融機関などの主催、共催又は後援により、海外で開催される展示会等への出展経費(出展料、渡航費など)

**【対象者】** 市内に主たる事業所がある中小企業者など

**【助成額】** 出展経費の2分の1以内(※上限：1～3年度目20万円・4～5年度目10万円)

**【申請方法】** 所定の申請用紙に必要書類を添えて提出。まずはお問い合わせください。  
(※申請用紙は市ホームページからダウンロードできます。)

### お問い合わせ

市産業政策課 ☎ 099-216-1318



# 新産業創出研究会 会員募集

無 料

鹿児島市では、「健康」、「環境」などの成長分野に関連する新たな産業を創出するため、2つの企業コミュニティ(部会)を運営し、会員(企業)の新たなビジネス創出に向けた取組をサポートしています。会員は、随時募集しています。 ※会員の一覧、活動実績などについては、市ホームページをご参照ください。

- ヘルスケア産業部会 健康寿命の延伸や地域包括ケアシステムの構築に資する新たなヘルスケアサービス・製品など、ヘルスケア産業の創出を促進
- 新事業展開部会 既存の事業分野と、新たな技術や異なる事業分野との“かけ合わせ”による、「食・健康・環境」分野での新たな事業展開を促進



※30年12月末現在、「ヘルスケア産業部会」には74企業・団体、「新事業展開部会」には53企業・団体が加入しています。

## 申込方法

市ホームページからエントリーシートをダウンロードのうえ、メール又はFAXにより、お問い合わせ先までご提出ください。

## 少人数制産学マッチングイベント「かごしまTechミーティング」



## ヘルスケアビジネスアクセラレーションプログラム



## お問い合わせ

市産業創出課 ☎ 099-216-1319 FAX 099-216-1303 Eメール san-sousyutu@city.kagoshima.lg.jp

鹿児島市 新産業創出 検索

# 事業承継のご相談は、鹿児島県事業承継支援事務局まで！

無 料

## あなたの大切な事業を未来につなぐ！

公益財団法人かごしま産業支援センター内に設置している「鹿児島県事業承継支援事務局」では、事業承継コーディネーター、ブロックコーディネーターを配置し、県内各地域の商工団体、金融機関、土業団体等から構成される「かごしま中小企業支援ネットワーク」(事務局:鹿児島県)と連携して、事業承継の悩みを持つ中小企業・小規模事業者の皆様方に対して実務に精通した専門家を無料で派遣し、円滑な事業承継を支援します。

そろそろ事業承継の準備をはじめたい

事業承継税制を知りたい・活用したい

まずは経営基盤を固めたい

自社株評価について相談したい

後継者育成をはじめたい

事業承継計画を立てたい など

それぞれの課題に応じた各分野の専門家(税理士、中小企業診断士、弁護士など)が、課題解決を無料でサポート!

ご訪問・ヒアリング

課題の見える化

事業の磨き上げ

事業承継計画の策定・実行

相談受付 平日(年末年始除く)

日 時 8:30~17:00

場 所 鹿児島市名山町9番1号  
県産業会館2階



事業承継コーディネーター  
松永 雄二



ブロックコーディネーター  
上原 光博  
(薩摩ブロック担当)



ブロックコーディネーター  
佐土原 寿  
(県央・大隅ブロック担当)

## お問い合わせ

鹿児島県事業承継支援事務局 ☎ 099-219-8123 Eメール syoukei@kric.or.jp

## 労働保険の手続きはお済みですか？

農林水産業の一部を除き1人でも労働者を雇用している事業主は労働保険(労災・雇用保険)に加入する必要があります。

○労災保険は、労働者の業務中又は通勤時の災害に対し、雇用保険は、労働者が失業した場合、激甚災害等により一時的休業・離職を余儀なくされた場合、育児・介護休業等により賃金が低下した場合等に必要な給付等を行います。また、事業主向けには各種の助成金の支給を行っています。

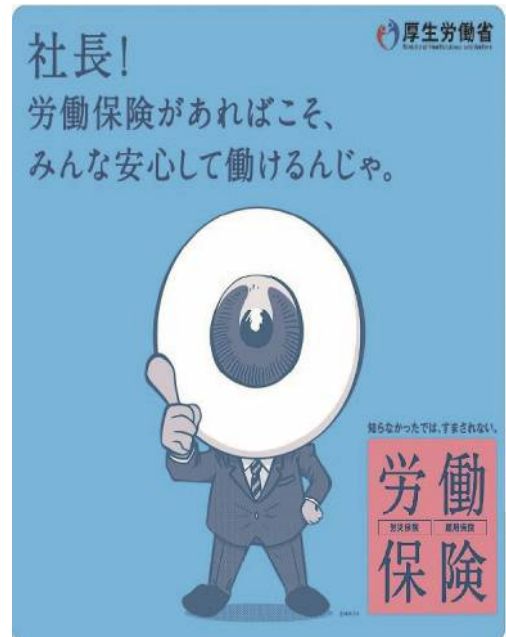
○事業主が故意又は重大な過失により、労災保険の加入手続きをしていなかった期間中に労働災害が発生し、労災保険給付を行った場合には労働保険料が遡って徴収されるほか、労災保険給付に要した費用の全部又は一部が徴収される場合があります。

※加入手続きがお済みでない事業主の方は、下記問い合わせ先までご相談ください。

※労働保険の諸手続きは、社会保険労務士または労働保険事務組合(商工会等)に委託して行うことも可能です。労働保険事務組合に委託した場合、事業主・家族労働者等も労災保険に特別加入することが可能です。

### お問い合わせ

鹿児島労働局労働保険徴収室 ☎ 099-223-8276 またはお近くの労働基準監督署・ハローワークまで



## 「個別労働関係紛争処理制度」に係るあっせん

県労働委員会では、個別労働関係紛争処理制度として「あっせん」を行っています。



「あっせん」は、個々の労働者と事業主との間に生じた労働に関するトラブルについて、当事者間で解決を図ることが困難な場合、労働問題に関し経験豊富な「あっせん員」が双方の主張をお聞きして、歩み寄りによる円満な解決をお手伝いする制度です。

あっせん員は、県労働委員会の公益委員(弁護士、大学教授等)、労働者委員(労働組合役員等)、使用者委員(会社経営者等)の三者で構成され、公平・中立な立場であっせんを行います。労働者、事業主のどなたでも利用できますので、まずはお気軽にご相談ください。(無料、秘密厳守。)

### 県労働委員会委員による「労使間のトラブルに関する無料相談会」

職場のトラブルで悩んでいませんか?個々の労働者と事業主との間に生じた労働に関するトラブルの解決方法について、県労働委員会委員が相談に応じます。労働者、事業主のどちらからでも、お気軽にご相談ください。

開催	毎月第4火曜日
受付	14:30~16:30
場所	鹿児島県労働委員会(鹿児島市鴨池新町10-1 県庁15階)
事前申込	不要(予約優先)
相談事例	解雇、雇止め、配置転換、賃下げ、パワハラなど

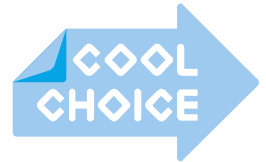
詳しくは、下記までお問い合わせください。

### お問い合わせ

県労働委員会事務局(県庁15階) ☎ 099-286-3943 FAX 099-286-5653

## COOL CHOICE賛同企業募集!

COOL CHOICEとは、2030年度の温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという国の目標達成のため、省エネ・低炭素型の製品への買換・サービスの利用・ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしていこうという取組のことで、



例えば・・・

事務室内のこまめなスイッチオフ、LEDへの買い換え、ノー残業デーの導入など小さな取組でもかまいません。日々の事業活動の中で、今できる「選択」を無理なく実践し、積み重ねていくことで、未来はきっと変わります。「COOL CHOICE」の趣旨にご賛同いただき、地球温暖化対策をさらに推進しましょう。

### COOL CHOICEに賛同登録すると

- 1 鹿児島市及び環境省のHPに賛同企業・団体としてご紹介いたします。
- 2 環境省が作成している、「COOL CHOICE」ロゴマークなどを事務室内やカタログなどに使用できます。

お問い合わせ

市環境政策課 ☎ 099-216-1296 Eメール [kanseisaku@city.kagoshima.lg.jp](mailto:kanseisaku@city.kagoshima.lg.jp)



鹿児島市 クールチョイス 賛同 検索

## 環境管理事業所の募集について

市では、環境に配慮した事業活動に取り組みやすい仕組みとして、「環境管理事業所」の認定制度を設けています。本制度は、事業所自ら、電気使用量等の削減目標を決めて、自己評価を行う無料で簡単なシステムです。認定されると、

- ・太陽光発電システムの認定補助金の交付
- ・LED照明等の設置補助金の交付
- ・中小企業向け環境配慮促進の資金の融資
- ・公共工事等の入札参加資格者の格付けに加算(建設業10点、建築物清掃業5点)

等が受けられます。皆さまのご参加をお待ちしています。



お問い合わせ

市環境保全課 ☎ 099-216-1297 Eメール [kanho-hozen@city.kagoshima.lg.jp](mailto:kanho-hozen@city.kagoshima.lg.jp)

## 2019鹿児島市新就職者激励大会～未来は君が拓く～

市では、ハローワークや経済団体等と共催で、この春新しく鹿児島市の事業所に就職する若人の門出を祝福し、激励するため、「2019鹿児島市新就職者激励大会～未来は君が拓く～」を開催します。今春採用予定の新社会人の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

**日時** ▶ 平成31年3月26日(火) 10時～15時

**会場** ▶ 鹿児島市勤労者交流センター 多目的ホール(中央町10番地 キャンセ8階)

**研修** ▶ 社会人基礎研修：社会人としての心構え、ビジネスマナー(名刺交換、来客応対等)

**講話** ▶ 「明治維新後の鹿児島の偉人たち」原口 泉 氏(鹿児島県立図書館長)

**講演** ▶ 「J2元年 鹿児島ユナイテッドFCの挑戦」  
徳重 剛 氏(鹿児島ユナイテッドFC代表)



**申込方法** ▶ 3月1日(金)から18日(月)までに、事業所ごとに参加申込書を取りまとめて、  
参加費(1人につき2,000円)を添えて、お申し込み下さい。  
※定員がありますので、お早日にお申し込み下さい。

※(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター(よかセンター鹿児島)の会員事業所については、同センターで参加費を負担します。詳しくはよかセンター鹿児島(☎099-285-0003)へお問い合わせ下さい。

お申し込み

大会実行委員会事務局(山下町11-1市雇用推進課内) ☎ 099-216-1325

## よかセンター鹿児島 入会のおすすめ

職場の福利厚生制度の充実で明るい職場&業績アップ!

公益財団法人鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター(よかセンター鹿児島)は、企業の福利厚生を充実させるため、鹿児島市が設立した公益財団法人です。ぜひご利用ください!

### お祝い

給付項目	給付金額
結婚祝金	20,000円
出産祝金	10,000円
小学校入学祝金	10,000円
中学校入学祝金	10,000円
成人祝金	5,000円
銀婚祝金	10,000円
勤続祝金	3,000～10,000円
還暦祝金	10,000円

### お見舞い・お悔み

給付項目	内容	給付金額
傷病給付金	休業 14日以上	10,000～35,000円
	火災等	200,000円以内
住宅災害給付金	自然災害	60,000円以内
	会員の死亡	100,000～200,000円
死亡給付金	配偶者の死亡	50,000円
	父母の死亡	10,000円

### 健康

- 職場健康診断助成
- 温泉入浴回数券割引販売
- 各種検査助成  
(人間ドック、PET、脳ドック等)
- マラソン大会助成

### 遊ぶ・泊まる・食べる

- イベント  
(グルメ、パーティ、味覚狩り等)
- スポーツ大会の開催  
(ソフトボール、ボウリング等)
- 主催教室  
(料理教室、収獲体験等)
- チケット割引販売  
(コンサート、映画、テーマパーク等)
- 宿泊費助成

この他にも、様々なメニューが盛りだくさん!

入会金  
と  
会費

入会金 ▶ 1人 **300円**

会費 ▶ 1人 **600円** (月額)

※会費は、税法上、損金または必要経費として処理できます。

お問い合わせ

よかセンター鹿児島(中央町10番地 キャンセ7階) **フリーダイヤル 0120-850154** ☎ 099-285-0003